令和6年 9月 4日

眼科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「焦点深度拡張眼内レンズを用いた水晶体再建術における視機能評価」へのご協力のお願い

眼科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：

2021年10月1日～2024年7月31日の間に白内障手術を受け、焦点深度拡張機能を有する単焦点眼内レンズを挿入された全患者を対象としています。

研究期間：

倫理審査委員会許可日～2026年12月31日

研究目的・方法：

白内障手術にて使用する眼内レンズは、保険適応内であれば従来焦点が1点に合う単焦点レンズであり、見たい距離によっては眼鏡を使用し、ピントを調節する必要があります。近年、技術の進歩により、遠方から中間距離（60～70 cm）程度に焦点があった焦点深度拡張型眼内レンズが保険適応となりました。本研究では焦点深度拡張型眼内レンズの術後成績を調査し、その有用性を検証することを目的としています。

研究に用いる情報の種類：

すでにカルテに記載済みの患者さんのデータを収集・抽出し、解析します。新たに試料採取や検査を追加することはありません。調査内容の記載漏れあるいは誤記載等の確認ならびに統計的考察を行います。

データの詳細としては、年齢、性別、既往歴、投薬歴、手術日、術眼（左右）、観察期間、遠方・中間・近方裸眼矯正視力、コントラスト感度、屈折値、眼圧、光干涉断層計、角膜内皮細胞密度、眼軸長、前眼部OCT、細隙灯顕微鏡検査所見、眼底所見、視野検査、レーザーフレアセルメーター、MP3の結果を記録します。

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：2024年9月4日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して、患者さんに新たに行って頂く事項はなく費用はかかりません。本研究に

関する質問、あるいは試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承頂けない場合には研究対象と致しません。その場合はお手数をおかけしますが以下の連絡先までお申し出下さい。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんのでご安心下さい。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者および連絡先

岐阜大学医学部附属病院 眼科

氏名：窪田 匡臣

電話番号 058-230-6288

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel : 058-230-6059

E-mail : rinri@t.gifu-u.ac.jp